

有効成分・性状・安全性

商品名：スティンガーフロアブル
種類名：フルベンジアミド水和剤
有効成分：フルベンジアミド・・・42%
性状：類白色水和性粘稠懸濁液体

安全性

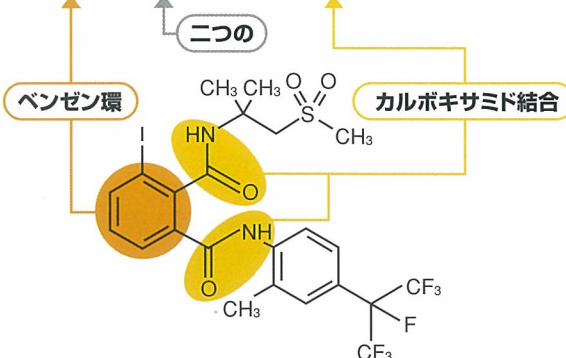
人畜毒性：普通物

急性経口毒性 (LD ₅₀)	急性経皮毒性 (LD ₅₀)
ラット♀ >2000mg/kg	ラット♂・♀ >2000mg/kg

魚毒性：A類相当

コイ	オオミジンコ
LC ₅₀ (96hr) >1000mg/L	EC ₅₀ (48hr) 0.0105mg/L

ベンゼンジカルボキサミド構造



適用害虫および使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フルベンジアミドを含む農薬の総使用回数
芝	シバツトガ タマナヤガ スジキリヨトウ	4000倍	発生初期	2回	1㎡当り 200ml散布	2回

効果・薬害等の注意

- 使用前に容器をよく振ってください。
- 蚕に対しては長期間毒性があるので、桑葉には絶対かからないように散布してください。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。



シバツトガ



タマナヤガ



スジキリヨトウ

安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないように注意してください。
- 眼に入った場合は直ちに水洗してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

●使用前にはラベルをよく読んで下さい。 ●ラベルの記載以外には使用しないで下さい。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。

販売  株式会社 二チノー緑化

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町14-4 岡谷ビルディング6F
TEL (03) 3808-2281 FAX (03) 3808-2360
大阪営業所 TEL (072) 727-8015 FAX (072) 727-8022
ホームページアドレス <http://www.nichino-ryokka.co.jp>

 株式会社 トモグリーンケミカル

〒420-0816 静岡県静岡市葵区沓谷5丁目9番地の12
TEL (054) 264-2151 FAX (054) 264-2153
ホームページアドレス <http://www.tomo-green.com>

取扱い

芝用殺虫剤

農林水産省登録第22269号

スティンガー[®]

フロアブル

チョウ目害虫を逃がさない！



製造  日本農薬株式会社

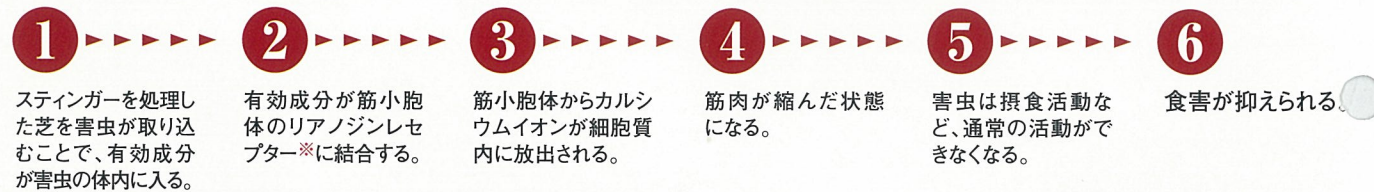
®は日本農薬(株)の登録商標

スティンガーフロアブルは、従来の殺虫剤とは全く異なる新しい化学構造と作用機作を有するチョウ目害虫防除剤です。

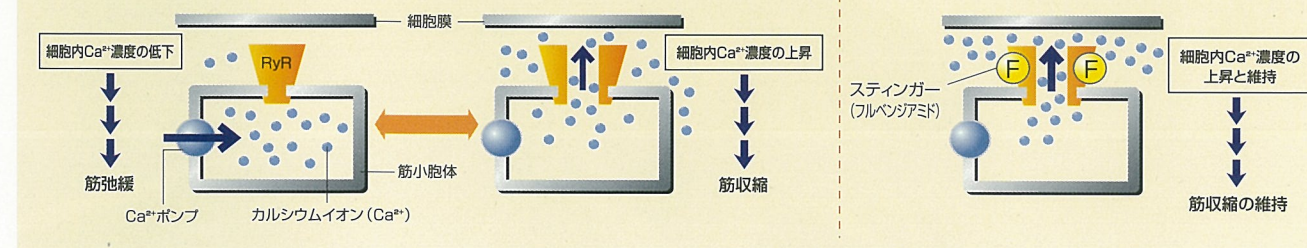
ベンゼンジカルボキサミド系統に属する有効成分フルベンジアミドが、芝生地のチョウ目害虫であるシバツトガ、タマナヤガ、スジキリヨトウに対し優れた防除効果と残効性を示します。

作用メカニズム

スティンガーフロアブルの有効成分「フルベンジアミド」は、おもに摂食により害虫に取り込まれ、害虫の筋肉を収縮させ、摂食活動停止により効果を発揮します。



筋肉収縮メカニズムおよびスティンガーの作用（模式図）



※リアノジンレセプター（RyR）：カルシウムイオンの出入りを調節する器官。スティンガーは昆虫と哺乳類のリアノジンレセプター間の選択性が極めて高いため、安全性に優れています。

フルベンジアミドを処理したチョウ目幼虫の異常症状（※は芝以外のチョウ目害虫）

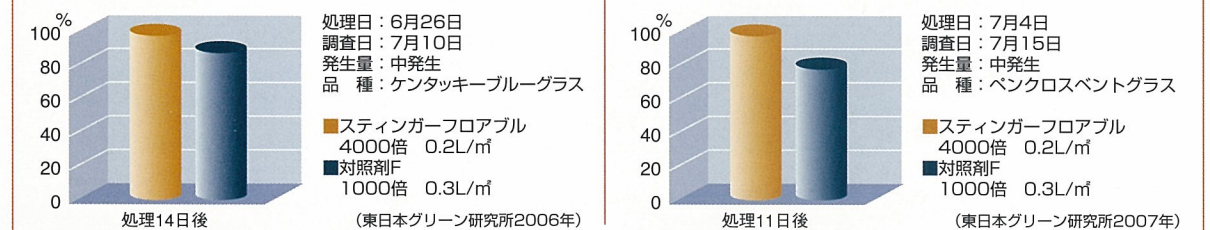


特長

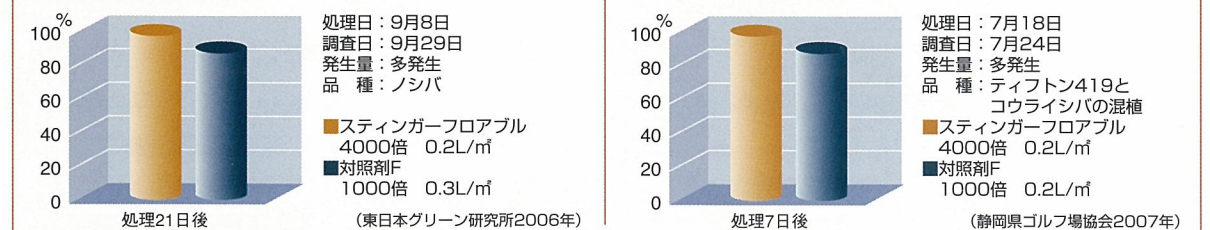


委託試験成績概要

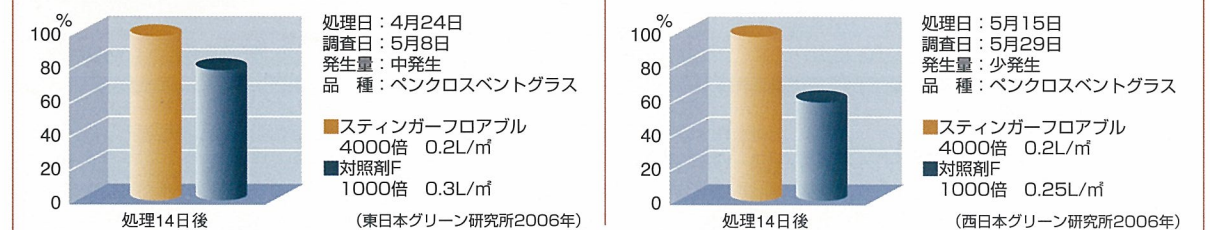
シバツトガに対する効果



スジキリヨトウに対する効果



タマナヤガに対する効果

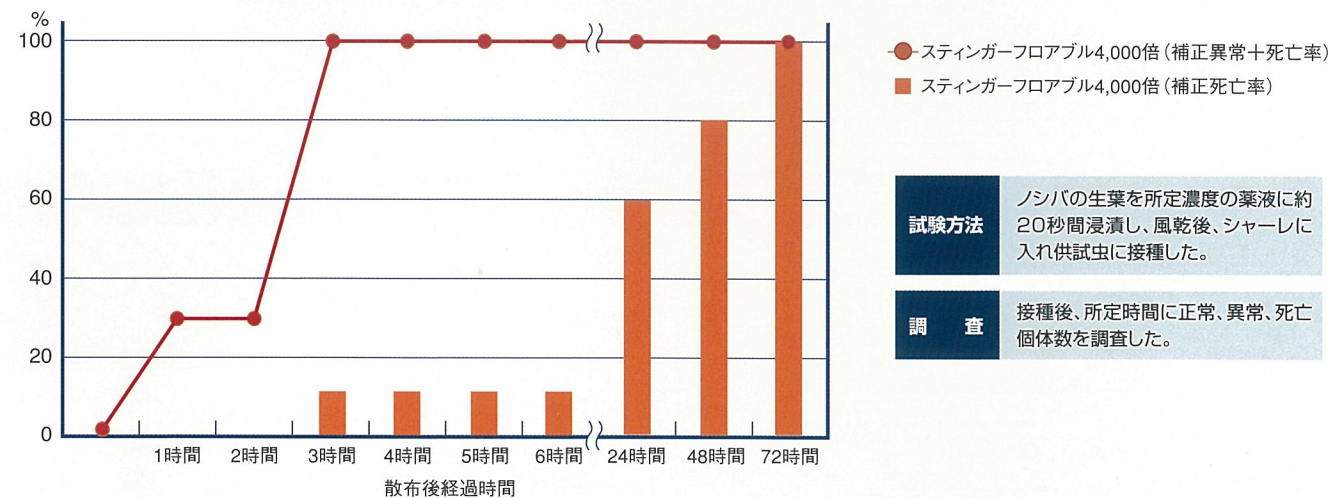


作用特性

1-作用発現速度

既存の合成ピレスロイド剤や有機リン、カーバメート剤に比べると速効的ではありません。しかし異常虫の発現は比較的速く、害虫の活動（摂食行動、移動等）阻害として発現します。幼虫に対する摂食抑制作用は、速やかに発現しますので、被害進展の心配はありません。幼虫は、絶食状態（飢餓状態）になり、死に至ります。

スジギリヨトウ3令幼虫に対する効果発現速度



各薬剤のハスモンヨトウ※5令幼虫に対する食害抑制作用

(数値は食害抑制率)



試験方法

キャベツ葉片浸漬法、キャベツ葉片を所定濃度の薬液（展着剤加用）に約20秒間浸漬し、風乾後、シャーレに入れ供試虫に接種した。1区10頭2連制。

調査（撮影）

処理48時間後に、食害抑制率=100×（全葉面積－食害面積）／全葉面積を求めた。

2-生育ステージ別効果

幼虫と成虫に活性を示します。卵には活性がありません。特にチョウ目害虫の主な加害ステージである幼虫に対し、高い活性を示します。若令ほどより高い効果を発揮しますが、令が進んだステージでも既存の剤に比べ優れた効果があります。

ステージ別 活性レベル					
供試薬剤	卵 (1～2日令)	幼虫			成虫
		若	中	老	
スティンガーフロアブル	×	◎	◎	◎～○	△
合成ピレスロイド剤	○	○	○	○	○
有機リン剤	○	○	○	△	○
IGR剤	○	○	○	○	×
マクロライド剤	△	◎	○	○	△

◎:効果優れる ○:効果あり △:効果低い ×:効果無し

3-残効性

本剤をゴルフ場のベントグリーンに処理した場合は4～5週間、ラフ（ノシバ）の場合は6週間程度の高い活性が確認されています。処理条件や環境要因により変動はありますが、長期の効果持続性が期待できます。

シバツトガ・タマナヤガに対する効果

薬剤名	希釈倍数	散布水量	ホール NO.	食害痕の有無		
				14日後	23日後	31日後
スティンガーフロアブル	4000倍	200ml/m ²	1	無	無	無
			2	無	無	無
			3	無	無	無
			4	無	無	無
			6	無	無	無
			7	無	無	無
			PG	無	有	－
対照剤E	4000倍	300ml/m ²	8	無	有	－
			9	無	有	－
			PG	無	有	－

● 試験場所：神奈川県Aゴルフ場（サブグリーン）：通常のグリーンの管理
● 芝種：ベントグラス
● 処理日：2007年8月12日（2～4令期）
(東日本グリーン研究所)

スジギリヨトウに対する効果

薬剤名	希釈倍数	散布水量	防除価	
			28日後	50日後
スティンガーフロアブル	4000倍	200ml/m ²	100	97
対照剤E	4000倍	300ml/m ²	100	79.8
無処理	－	－	－	－

● 試験場所：山梨県Bゴルフ場（ラフ）
● 芝種：ノシバ
● 処理日：2007年8月6日（2～4令期）
(東日本グリーン研究所)

薬剤名	希釈倍数	散布水量	防除価
			36日後
スティンガーフロアブル	4000倍	200ml/m ²	100
対照剤E	4000倍	300ml/m ²	66.7
無処理	－	－	－

● 試験場所：山梨県Bゴルフ場（ナーセリー）
● 芝種：ノシバ
● 処理日：2007年8月20日（4～6令期）
(東日本グリーン研究所)

上手な使い方

- 1- 幼虫発生初期に処理を行うことで高い効果と長い効果持続期間が期待できます。
- 2- ベントグリーンではシバツトガとタマナヤガの同時防除が狙えます。
- 3- チョウ目害虫の発生量が多くなる梅雨明け頃の処理がもっとも効果的です。
- 4- 連用を繰り返さず、作用性の異なる他の剤とローテーションで使用してください。

スティンガーフロアブルの散布適期

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
〈ベントグリーン〉					散布適期		散布適期		散布適期			
					効果持続期間							
					幼虫発生期間							
					成虫発生期間							
シバツトガ												
タマナヤガ												
〈フェアウェイ・ラフ〉					散布適期		散布適期		散布適期			
					効果持続期間							
					幼虫発生期間							
					成虫発生期間							

*害虫発生期間や効果持続期間は、環境要因や処理条件等により変動します。